

表面 137×137

———— KITAYAMA CLUB スケジュール 6月～7月 ————		
日時	講師	講演・体験 概要
6/5 (火) 16:00～17:30 夕食付 (18:00～)	佐藤ひろゆき氏 (有)京壁井筒屋佐藤 代表 博士(学術)	講演 京壁の歴史と性能 －京都における土壁の変遷と聚楽壁の秘密－ 日本に現存している最古の土壁は、1300年前の法隆寺金堂壁画の 下地です。その土壁が長い下積みを経て草庵茶席の上塗として和 風建築の顔となりました。現在では聚楽壁と呼ばれ、世界に誇る日 本の壁としてその名を馳せています。その聚楽壁を含め、土（砂質 粘土）を使って塗る土壁は「京壁」とも呼ばれます。なぜ土壁が表 舞台に登場したのか、その理由を紐解きながら、「土壁」が「京壁」 となった経緯を解説致します。
6/19 (火) 14:00～16:00	武田知也氏 株式会社テイスト代表取締役 博士(学術)	体験 相手に自分を残すおじぎ
7/11 (水) 16:00～17:30 夕食付 (18:00～)	浅田晶久氏 浅田製瓦工場代表 博士(学術)	講演 京瓦が大きく変わる －瓦から高意匠造形物へ－ 京都で作られる瓦は、燻が載っており、落ち着いた様相を呈し ています。その京瓦を現在も製造しているのは、浅田瓦製作所の浅 田晶久さんです。講演では日本における瓦の歴史から、瓦の機能の 説明、そしてなんといっても、ものづくり中での磨きの工程で大き く特性が変わることを説明していただきます。
7/25 (水) 14:00～16:00	三上扶実子氏 組紐・組紐学会認定講師	体験 八つ金剛組から始めよう －組紐キーリング－

裏面 137×137

———— KITAYAMA CLUB スケジュール 8月 ————		
日時	講師	講演・体験 概要
8/7 (火) 14:00～16:00	岩崎三知子氏 よしぶきギャラリー・倫楽代表 日本茶アドバイザー	体験 おもてなしの役立つお煎茶の淹れ方
8/21 (火) 16:00～17:30 夕食付 (18:00～)	下出祐太郎氏 下出蒔絵司所 3代目 博士(学術) 伝統工芸士	講演 ヨーロッパの王侯貴族に 愛された京蒔絵 今から400年あまり前、時は戦国時代。種子島に鉄砲の伝来があり、 宣教師たちがやって来ます。宣教師たちは、極東の地の果ての日本 の文化にたいそう驚き、本国に日本の緻密な工芸を伝えました。中 でもヨーロッパの王侯貴族を魅了したのが蒔絵漆器でした。やがて 東インド会社の交易につながり小文字の japan が蒔絵漆器を指すよ うになり、マリーアントワネットのコレクションにつながっていきます。 京都が秘める素敵なものづくり文化をお話します。
— お申込み先 — 株式会社 伝統みらい 大阪市中央区船越町一丁目6番6号 レナ天満橋4階 http://www.dentou-mirai.com/ TEL/06-6966-1488 FAX/06-6943-4414 MAIL/promotl@gold.ocn.ne.jp		